

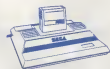
テレビ おえかき

▶ 取扱説明書 ◀



セガ クラフィック ボード
 この“テレビおえかき (SEGA GRAPHIC BOARD)”は、セガのコンピュータテレビゲーム (SG-1000、SG-1000 II、SC-3000 シリーズ、セガ マーク III) に接続して使用するために作られた商品です。“テレビおえかき”だけでは使用できません。

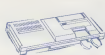
—— セガ・コンピュータテレビゲーム ——



SG-1000



SG-1000 II



セガマーク III



SC-3000

お使いになるまえに

START

箱の中身を
確かめよう

ビデオデッキ
につなぐには

上手に
使うために

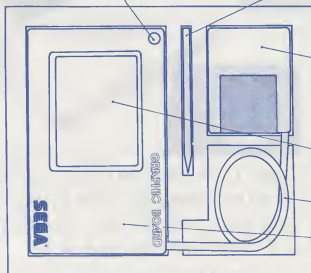


箱の中身を確認しよう

《梱包物・各部の名称》

押しボタン

とれていないか、確かめてください



専用ペン

ペンをなくしても他の物で代用で
できます。竹またはプラスチックの
編棒などのように、ある程度先が細
くて、ガラス板を傷つけないもので
あれば、なんでも使えます。

カートリッジ

このカートリッジは、ゲームカー
トリッジと同じように、コンピュ
ータ本体 (SG-1000、SC-3000 シリ
ーズ、セガマークⅢ) に差し込んで使
います。

ガラス板

ガラス板が割れていないかどうか、
確かめてください

接続ケーブル

線が切れていないか、確かめてください。

フレーム

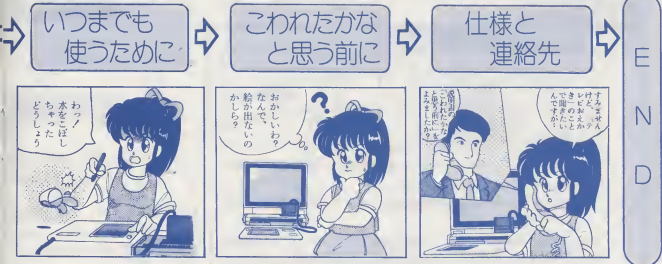
ひびが入っていないか、確かめてください。

万一、いたんだ品や不足の品がありましたら、すぐにお買い上げ店にご相談ください。

▽つなぎかた▽

図のように、カートリッジをコンピュータ
本体に差しこんで、お使いください。なお、コン
ピュータ本体とテレビのつなぎ方は、本体取扱
説明書をお読みください。

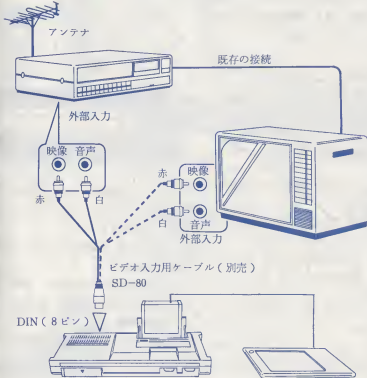




ビデオデッキにつなぐには

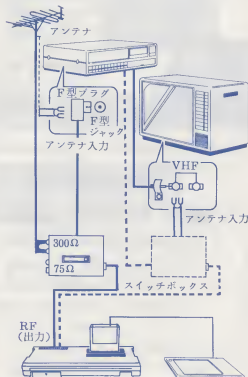
・SC-3000シリーズ、セガマークⅢの場合

別売コード (SD-80) を使って、コンピュータの DIN 端子と、ビデオデッキの (外部) 映像入力端子をつないでください。上記のつなぎ方をした時は、ビデオデッキの入力切りかえを [外部入力 (ライン)] に切り替えてお使いください。TV とビデオの接続は従来どおりです。なお、ビデオデッキに映像入力端子がない場合は、右の方法でつないでください。



・SG-1000、SG-1000Ⅱ、(SC-3000シリーズ、セガマークⅢ) の場合

コンピュータ本体に付属している RF コードを使い、本体の RF 端子とスイッチボックスをつなぎます。スイッチボックスのコードは、ビデオデッキのアンテナ入力につながります。外部アンテナは、スイッチボックスのアンテナ端子に接続します。



(点線が現在お使いの接続です。ビデオに接続する場合は、実線のように接続し直してください)

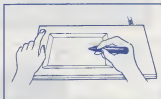
上手に使うために

《機能一覧》



基本的な使い方

- 1) “テレビおえかき”のボードはケーブルのついている方を向こう側にし、押しボタンを左側にして置いて使います。
- 2) ペンでボードの上を強めになぞってください。線が引ければ十分ですので、必要以上に力をいれないでください。
- 3) ペンのガラス板上の位置に対応して、画面上でカーソル〔≡〕が動きます。
- 4) あまり早くペンを動かさないでください。線がまちがって引かれてしまうことがあります。
- 5) 線の太さや色を変えたい時は、周囲にあるアイコンにカーソルを移動して、そこでボタンを押すと、そのコマンド（命令）に変わります。
- 6) アイコン表のところには絵はかけません。
- 7) 手など、ペン先以外の物がガラス板に触れないようにしてください。



かいた絵を全部消す

- ・ここに〔≡〕を動かしてきてと、かいた絵（アイコン表）を消えます。
- ・一度消すと、元には戻せません。ときには十分気をつけてください。（〔CL〕=CLEAR=消去）

線の太さを変える

- ・線の太さは細（—1ドット）、中（—2ドット）、太（—3ドット）の3種類があります。
- ・それぞれの太さのところに〔≡〕を動かしてきてボタンを押すと、その太さの線がかけます。
- ・太い線の場合、多少、線を引くのが遅くなりますので、あまり〔≡〕を早く動かさないようにしてください。



- ・カーソル 点滅している〔≡〕やんの所にでている〔▶〕〔◀〕を
- ・アイコン 右および下の字や色があるところをさします。
- ・コマンド いろいろな機能を指示のことです。
- ・コマンドを変える方法 〔≡〕をアイコンの所へ動かしていき、そこをボタンを押すと、そのアイコンが表コマンドに変わります。押しボタンまで〔≡〕を動かしても、コマンドが変わりません。もう一度押して

アイコン表を消す

- ・ここに〔≡〕を動かしてきてボタンを押すと、右および下側にでているアイコンを消すことができます。
- ・もう一度ボタンを押せば、消えたアイコン表は元に戻ります。
- ・アイコン表を消すと絵が少し右にずれやすくなります。アイコン表を元に戻絵も元の位置に戻ります。（〔CD〕=CLEAR DISPLAY=表示消去）

線の色を変える



- ・上記の15色に変えることができます。変えたい色のところに〔≡〕を動かしてきてボタンを押すと、その色に変わります。
- ・一度かいてしまった線の色は変えることはできません。

背景の色を変える

- ここに  を動かしてきてボタンを押すと、背景の色を変えることができます。
 - 一回ボタンを押すごとに、色が次々（黒→こい赤→赤）と変わっていきます。変わる順番は、下にでている色です。
- ()=BACK COLOR=背景色)



カーソルを消しゴムにする

- かいた絵の一部を直したい時には、ここに  を動かしてきてボタンを押してください。そうすると、この部分が水色に点滅して、 が消しゴムのはたらきをします。
 - 絵を消している最中は、水色の点滅は止まります。
 - 消す時は一番太い線と同じ太さで消します。
- ()=ERASE=消去)

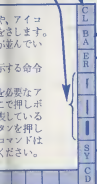
左右対称の絵をかく

- ここに  を動かしてきてボタンを押すと、左右対称の絵をかくことができます。
 - 対称の軸は画面中央（下部の“こい青”のまん中）です。
 - このコマンドに入った状態（三角形のカーソル  がでています）で、消しゴム（ERASE）を使うと、消すのも左右対称になります。
- ()=SYMMETRY=左右対称)



消す

ボタンを押す（以外）が全部消
せないので、消す
ください。



押し
表を

アイコン

て見
ますと、

表)

ジョイパット（ジョイスティック）を使う方法

- ジョイパットはカーソルを、8方向に動かす事ができます。
- ジョイパッドを使えば、直線が引きやすくなります。
- 曲線はペンでかくと良いでしょう。
- ジョイパッドのプッシュスイッチは、No.1・No.2とも、押しボタンと同じ働きをしますので、ボードの押しボタンのかわりに使えます。
- ペンとジョイパッドを使い分けると便利です。
- この“テレビおえかき”はジョイパットをJOY1に差しこめば、ボードと合わせて使えます。

かいた絵をビデオで録画する方法

- ビデオとコンピュータの接続はP3を見てください。コンピュータの電源を入れてから、録画をはじめましょう。
- 出来上がった絵を録画するのも良いですが、かき初めから録画するのも面白いでしょう。
- 出来上がった絵を録画する時は、アイコンを消してから録画しましょう。そうすると絵が中央にきて、見やすくなります。

(注意)

セガ マークIII、SC-3000をお持ちの方は、ディンブ
ラグコードによる接続をおすすめします。
(接続方法はP3をごらんください)

いつまでも使うために

《使用上の注意》

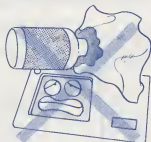
。この“テレビ おえかき”は丈夫に作られています、精密電子機器ですので取り扱いにはご注意ください。

おとさないで！
らんぼうにしないで！



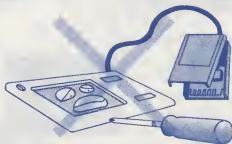
。 “テレビおえかき”のガラス部は強化ガラスを使っており、通常の使用で割れる心配はほとんどありません。しかし、内部は小さな部品で作られていますので、おとしたり、強いショックを与えたりすると、故障の原因になります。大事に扱ってください。

薬品でふかないで！



。 “テレビおえかき”はプラスチックでできていますので、ベンジン等の薬品でふかないようにしてください。汚れた時は、ガラス板はメガネ用クリーナーなど、その他のところは水で湿した布でおふきください。

分解しないで！



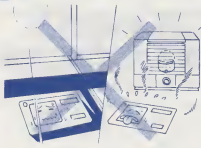
。 “テレビおえかき”の内部はたいへん精密にできています。決して分解したり、あけたりしないでください。

水をこぼさないで！



。 “テレビおえかき”は電気製品ですから水分は禁物です。もし、ぬらしてしまった時には、あわてずにふきとってください。そして、完全に乾くまで使わないでください。

熱い所に置かないで！



。 “テレビおえかき”はあまり熱に強くありません。直射日光があたる所や、ストーブの前など熱くなる所では使用しないでください。

端子にさわらないで！



。 “テレビおえかき”のカートリッジ側の端子は重要な接続部分です。さわったりしますと、汚れて接続不良の原因となります。絶対にさわらないでください。

こわれたかなと思う前に

《点検マニュアル》

症 状

点 検 手 順

お買い上げ店または、もよりのセガの支店、本社にご連絡ください

画面がでない

TVとコンピュータの
コンセントは正しく差
しこまれていますか



TVと本体の電源をO
N(入)にしましたか



デインプラグコードを
使う場合

本体のチャンネル
とTVのチャン
ネルは切り替えま
したか

コードをさしている
TVもしくはビデオ
デッキの入力を切
り替えましたか



スイッチボックスの切
りかえが、確実にコン
ピュータ側になっ
ていますか



カートリッジは、確
実に挿入されていま
すか



チラチラする
色が出ない

コンピュータとTV、
もしくはビデオとき
ちつたぎましましたか



カートリッジは正しく
入れていますか



コンピュータおよびこ
の本体を、TVから離
してみてください



TVの色調整を正しく
合わせてありますか



TVのチャンネルの微
調整がズレていま
せんか



カーソルがう
まく動かない

ペンを確実にガラス板
につけて(強めに)か
いていますか



ペン以外の物や手など
が、ガラス板に触っ
ていませんか



ペンを動かす速度が早
すぎませんか



すぐ近くにノイズ(雑
音電波)を出す電気製
品が動いていま
せんか



ガラス板にひびが入
っていませんか



仕様

使用コンピュータ	セガ：SG-1000・SC-3000 シリーズ セガ マークⅢ ツクダオリジナル：オセロマルチビジョンシリーズ パイオニア：TV ビデオゲームバック SD - G5
メモ リ (ROM)	ROM 8 K
表 示 能 力	カラー 15 色 (黒含む) 1セル=8×8 ドットマトリックス 1セル 1ライン上 2色 (テレビの性質上、たて1ドットのラインの色は表示と違う場合があります)
外 形 寸 法	140×230×11 (mm)

SEGA®

株式会社 **セガ・エンタープライゼス**

H・E 事業部

東京都大田区羽田 1-2-12 〒144 電話 03 (743) 7435

—— サービス ——

不明の点や、故障の場合、

お買いあげ店またはもよりの弊社支店、本社に
ご連絡してください。

本 社	東京都大田区羽田1-2-12	〒144	電話 03(743)7400 (大代表)
札幌支店	札幌市豊平区豊平五条3-80-14	〒062	電話 011(841)0248 (代表)
関西支店	大阪府豊中市豊南町東2-5-3	〒561	電話 06(334)5331 (代表)
博田支店	福岡県福岡市中央区白金2-5-15	〒810	電話 092(522)4715 (代表)
名古屋営業所	名古屋市西区内沼町118	〒452	電話 052(502)9161 (代表)
仙台営業所	仙台市中野字出花17-1	〒983	電話 0222(58)3984 (代表)

お問い合わせ先：消費者サービス課 電話 03 (743) 7435 (代表)

電話 03 (742) 7068 (直通)